

雨の日大作戦 1

わが校では、雨の日に傘さし運転で登校してくる生徒をよく見ます。しかし、傘さし運転は非常に危険で、交通事故へとつながります。そこで、アンケートをとってみたところ40人中29人が答えてくれました。その中で傘さし運転をしたことがある生徒は23人いました。そして、キケンな思いをした人が23人中15人いました。キケンな思いをしていながら何故カッパを着用しないのか？

そこで、私達はこれらを改善した新しいカッパを提案することにしました。

そこで、まず、自転車と歩行者の交通事故の原因別からみてみようと思います。歩行者に比べると自転車の事故件数の方がはるかに多い事が分かります。

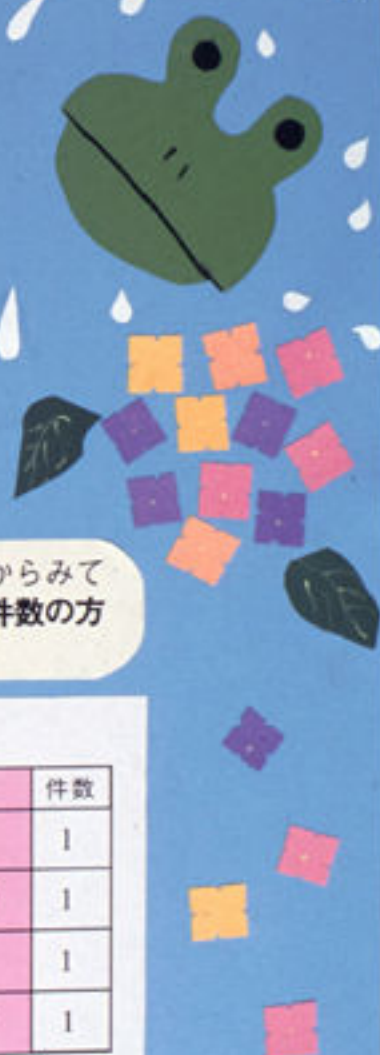
自転車

原因	件数
安全不確認	6
信号無視	4
安全通行の交差点	5
一時不停止	11
その他	14
正しい運転	25

歩行者

原因	件数
飛び出し	1
歩道外横断	1
その他	1
正しい歩行	1

自転車の事故の原因で正しい運転、一時不停止が多い事が分かります。その原因に傘さし運転も含まれています。



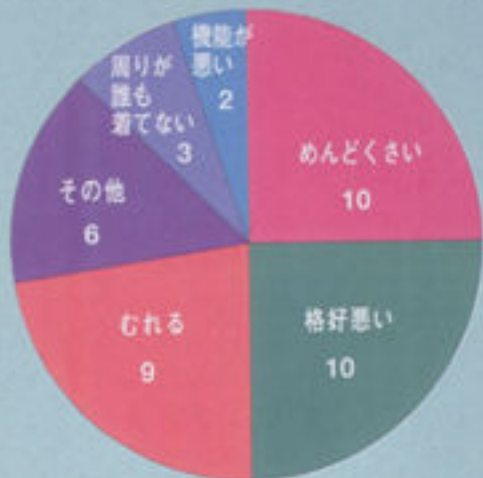
雨の日大作戦

2

危険な思い

- 車とぶつかった
- 自転車とぶつかった
- 片手なのでバランスを崩した
- 転んだ

なぜ着ないのか？



悪いところ

- むれる
- かっこ悪い
- まわりが見づらい
- ぬぎ着が大変
- 手足や顔がぬれる

良いところ

- ぬれない
- 両手で運転できる

理想

●むれない

●着やすい

●手足や顔がぬれない

●柄は無地や水玉

●まわりが見やすい

●色は黒やピンク



雨の日大作戦

3

改善案その1

キャップ

防水加工

フロント

フロント部分は、マジックテープでとめるだけでなく、縫製が整齊。

そで

そでの内側は、ゴムで縫ってあり、外側から見えません。

袖調節

両サイドで調節ができます。必要ないときは、ボタンでとめられ

ブーツ

内側にファスナーが付いているので楽にはけます。

フード

取り外しが自由にでき、フードのひももしっかり固定できます。



改善案その1

これが、基本の形です。ボタンやファスナーがなく縫いどりの縫製が簡単。しかも、サイドは、靴の調節ができるようになっていて自転車に乗るときもとりができます。調節が必要ないときはボタンでひとつにまとめられます。レインコートの長さは、二段階で、内側にマジックテープで止められます。両足の所は、雨が入らないようゴムで収縮してあります。後ろには、反射板がついているので夜も安全です。

改善案その2

これはアンケートから、色々柄について質問が多いものをデザインしました。フロントのボタンは、縫製で調節は、マジックテープになっています。これも、改善案その1とはほぼ同じ構造です。

改善案その2



レインコートは柄がバリエーションは、多くは両サイドマジックテープがあります。



ブーツ



ショート丈



ロング丈

足が濡れてしまうのを嫌う人のために考えたのが、ブーツ型の長靴です。サイドにファスナーが付いて脱ぎやすくなっています。

手袋



手が濡れてしまうと何となく不便です。そこで、手袋を考えました。手袋の手のひら側には、滑り止めがあるので安全です。

ぼうし



フードが嫌いな人のために、帽子をふたつ考えました。



ひとつは、キャップタイプでもうひとつは、メーカー帽タイプです。